

ホームと反対側のドアが開いた事象について（呉線 矢野駅）

2025年9月13日、呉線矢野駅でホームと反対側のドアが開く事象が発生しました。
ご利用のお客様にはご迷惑をおかけし、申し訳ございませんでした。

1 発生日時

2025年9月13日（土）13時40分頃

2 発生場所

呉線 矢野駅構内

3 列車名

下り快速列車 3両編成（ワンマン列車）

広駅（13時04分）発 広島駅（13時53分）着

ご乗車のお客様：約200名

4 概 況

13時40分頃、当該列車の運転士は、矢野駅到着後、ドアを開けるためのスイッチの取り扱いを誤り、ホーム側と反対側のドアを開きました。気づいた運転士は、直ちにホームと反対側のドアを閉め、お客様の転落がないことを確認しました。

※お客様の転落やお怪我はありません

※反対側のドアが開いていたのは約20秒程度です

※一時的に両側のドアが開いた状態でした

※その後、運転士が体調不良のため、当該列車は交代運転士の到着を待って発車しました

5 列車影響

当該列車を含み60分程度の遅れが発生しました。

6 発生経緯

運転士が、誤ってホームと反対側のドアを開扉したためです。